

新年明けましておめでとうございます。

山神水道企業団を構成する筑紫野市、太宰府市、三井水道企業団の関係住民の皆様におかれましては、新しい年を迎え、健やかに過ごしのこととお慶び申し上げます。

令和2年の年頭にあたり、企業長として御挨拶申し上げます。

昨年は、天皇陛下の即位、元号の改正により、平成から令和へと新しい年への幕開けの年となりました。ラグビーワールドカップ日本大会が開催され、日本国内を感動の渦に巻き込むなど、明るい話題がありましたが、一方で、近年の異常気象による台風や大雨は、予測できないような被害を発生させております。被災されました皆様には心からお見舞いを申し上げ、被災地の1日も早い復興をお祈り申し上げます。

さて、企業団におきましては、国の施策や法改正などの社会情勢の変化を踏まえ、将来を見据えた企業団のあるべき姿として、山神水道企業団総合計画を策定いたしました。施設の更新や耐震化などの事業の計画的な推進、安全で安心な水の確保、今後の財政収支の見通しなど、事業を継続していくために、効率的で健全な経営を推進してまいります。

経営面におきましては、平成30年度決算において純利益を生じており、安定的な運営ができております。最小の経費で最大の効果を生み出すコスト意識を常に持ちながら、「安全で安心な、おいしい水の安定供給」のため、なお一層の努力をしてまいります。

今後とも、当企業団の水道用水供給事業に対し、更なる御理解、御支援を賜りますよう切にお願い申し上げます。

関係住民の皆様にとりまして、令和2年が輝かしい1年となりますよう心からお祈り申し上げまして、新年の御挨拶といたします。

令和2年1月

山神水道企業団 企業長

藤田陽三